



## 「対話型人工知能の登場に思うこと」

島根県教育センター 所長 大場 尚樹  
島根県教育センター浜田教育センター長



日頃より、島根県教育センター及び島根県教育センター浜田教育センターの事業につきましてご理解・ご支援いただきありがとうございます。

島根県教育委員会では、「ふるさと島根を学びの原点に 未来にはばたく 心豊かな人づくり」を基本理念に施策の方向性を示し、学校・家庭・地域・行政が連携・協働し、一体となって本県教育を進めるため、令和2年3月「しまね教育魅力化ビジョン」を策定しました。教職員の研修については、「人材育成基本方針」を基盤とし、令和5年3月に改訂したキャリアステージごとに育成すべき姿を示した「教諭等の育成指標」をもとに、本県の教職員として求められる資質能力を高めるため、今日的な課題や社会のニーズを踏まえながら、研修内容や方法の不断の工夫・改善を行います。

さて、2013年頃、オックスフォード大学のマイケル・オズボーン准教授をはじめ、多くの研究者が予測した、人工知能（AI）によって今後なくなるであろうと思われる職業には、「小学校の教員」と「中学校の教員」が入っていませんでした。「学ぶことの喜びを教える」ことは、人間の先生にしかできないからだといえます。この予測を知ったとき、私は、「教員は、『ふれあい』、『見守り』、『気配り』、『思いやり』といった、人間的で曖昧な要素が重要な職業だからかもしれない。」と思いました。そして、便利な道具としてのICT活用は大賛成だが、子どもたちの心の声をきき、愛情あふれる笑顔で声をかけ、学ぶことの楽しさを教えるのは人間の先生であってほしいと感じたものです。

予測から約10年たちますが、最近では、米マイクロソフト系企業が開発した対話型人工知能（AI）「チャットGPT」が話題となり、教育の世界でも、どのように取り扱うのか議論となっています。タブレット端末等の情報ツールを教育現場でどう取り扱うか。児童生徒の使い方に対する議論もありますが、教員が担うべき事柄にもある程度の整理が必要ではないかと感じています。対話型人工知能（AI）「チャットGPT」について言うなら、教員の働き方改革、負担軽減に資するという点では、その利用は望ましいように思われます。しかし、教員が人として向き合うべき仕事までAIに任せるわけにはいかないと考えます。中学生の頃、生活ノートに1行でも担任の先生のコメントがあると、とても嬉しかった記憶があります。通知票の担任所見のように、児童生徒に個別に読ませるものは、教員に成り済ましたAIに書かせてはならないのではないのでしょうか。朝の健康観察において、児童生徒にタブレット端末にその日の気分を入力させて、心の健康をつかむ取組があるそうです。アンケートフォーム等を活用して子どもの異変をつかむことは、教員の助けになると思います。一方で、子どもの言葉、表情などから心身の健康状態を把握することも、とても大切なことだと感じます。

本教育センターの使命は、「島根の教育」を担う教職員や学校・家庭・地域に伴走し、支援することです。ICTを積極的に活用しながらも、皆様との対話を通して、心の通い合う研修や事業となるように努めて参ります。本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

## 令和5年度 教育研究発表会

島根県教育センター、島根県教育センター浜田教育センターの共催で教育研究発表会を行いました。今年度は、〔第1部〕として5月12日～31日に研究発表と研修報告をオンデマンド配信し、〔第2部〕として5月20日に講演をライブ配信しました。たくさんの方に参加していただきました。ありがとうございました。配信の内容、講演への感想をご紹介します。



### 講演 「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくるために」 ～「子どもを育てる学校」から「子どもが育つ学校」に～

講師 大阪市立大空小学校 初代校長 木村 泰子 氏

指導主事共同研究	長期研修員研修報告
◇「若手教職員を育成する校内サポート体制づくり」を支える教育センターとしての関わり 島根県教育センター企画・研修スタッフ	◇信頼関係を育むために ～教育相談の考えをベースにして～ 長期研修員（島セ）花田詠美
◇児童生徒とのつながりを大切に学校のための効果的なICT利活用に向けた取組 島根県教育センター研究・情報スタッフ	◇だれもが安心できる居場所作りを目指して ～インクルーシブ教育理念実現に向けて個と集団へのアセスメント～ 長期研修員（浜セ）木村香織
◇学校現場を支える教育センターの役割 ～オンラインを活用したコンサルテーション～ 浜田教育センター教育相談スタッフ	◇基本的自尊感情を育むかわり ～養護教諭と保健室に大切なこと～ 長期研修員（島セ）三村恵子
◇個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する一考察 浜田教育センター研究・研修スタッフ	◇読み書きにつまづく子どもの支援のあり方 ～感覚統合と環境調整の視点から考える～ 長期研修員（浜セ）野田美香
◇特別支援学級の授業づくりを支える教育センターにおける支援の在り方 島根県教育センター教育相談スタッフ	◇思いを受け止める ～子どもたちがのびのびと自分らしく過ごすための第一歩として～ 長期研修員（島セ）井原知笑
◇生徒指導の実践力向上を目指して ～生徒指導にかかわる校内研修プログラム開発を通して～ 島根県教育センター教育相談スタッフ	◇来年度以降生かせる特別支援コーディネーターの動きの整理 ～「頼りになる存在」になるために～ 長期研修員（浜セ）岡崎奈々子

～いただいた感想から～

- ・どの子にとっても安心して学べる環境づくりを教職員・保護者・地域とともにすすめていかなければなりません。未来を生きる子どもたちが育つ学校づくりのために、行動できる大人になる覚悟を持ちました。
- ・つい、子ども達を変えようとしてしまいがちですが、そうではなく、子どもが育つように考え方を変えていかなければならないことを教えて戴きました。
- ・学校という場をつい大人(教員)目線で見てしまいがちですが、子どもの視線に立って考えていくことの大切さを改めて感じました。

### お知らせ

#### 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善のヒントが見つかる「教育の情報化」の研修

- |   |  |
|---|--|
| □【1285】GIGA スクール時代の遠隔・オンライン活用講座<br>～地域や世界とつながり学びの可能性を広げよう～<br>8月30日(水)<1日>島根県教育センター                             | □【1290】GIGA スクール時代の情報モラル講座<br>～1人1台端末を持つのが当たり前の時代に<br>求められる情報モラルとは？～<br>10月13日(金)<午後>オンライン                               |
| □【1288】GIGA スクール時代のNHK for School 活用講座<br>～1人1台端末×NHK for schoolで<br>子どもたちの学びを広げよう！深めよう！～<br>10月31日(火)<1日>オンライン | □【1291】GIGA スクール時代の子どもの情報活用能力育成講座<br>～情報活用能力を高める授業デザインのヒントに～<br>9月6日(水)<1日>島根県教育センター                                     |
| □【1289】GIGA スクール時代の教育情報セキュリティ講座<br>～今こそ高まる！教育情報セキュリティの視点～<br>10月13日(金)<午前>オンライン                                 | □【1292】GIGA スクール時代の1人1台端末活用講座<br>～デジタルとのよきつきあい方を<br>デジタル・シティズンシップの視点から考える～<br>9月21日(木)<1日>島根県教育センター<br>浜田教育センター(サテライト会場) |

**まだ、申込みが可能です！**

**研修情報システムから申し込んでください。**

浜田教育センター  
 研究・研修スタッフです！

個別最適な学びと協働的な学びの  
 一体的な充実に向けて・・・

つくっちゃいました！



学校のお役に立ちたい！  
 その思いだけでつくりました！

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて、学校のお役に立てることはないだろうか。」というわけで、一目でわかる「今の学び方をちょこっと変えルートマップ」と「充実ナビゲーション」、つくっちゃいました！

すでに学校には、この2つとともに、これらの校内での活用方法なども配付しているところですよ。(つくった我がが言うのもなんですが・・・) **こいつがなかなか評判がいい！**

### 個別最適な学びがどうしてここまで求められるのか？

「前のやり方だと上手くいかないことが多いんですよ」こんな先生方の声をよく聞くようになりました。これまでのように、一斉に授業をして、みんなが同じ知識や技能を身につける。それはそれで価値あるものだったと思いますし、これまでは、そんな知識や技能が“使える”時代だったのかもしれませんが、インターネットで指導者を上回る知識を知ることでもできますし、ギターを弾いたり絵を描いたりなど、その方法も調べて練習すればできちゃう時代です。昨日身につけた知識や技能が翌日すぐに更新され、ChatGPTなるものも出てきました。

### 時代が変わる、私たちも変わる、変える！

予測困難な時代と言われますが、一つの知識や技能をいかに自分で工夫し創造していくか、そんな力を求められてもいます。最近子ども達が変わってきた・・・変わってきたというよりも、子どもたちを取り巻く環境が変わっていることに私たち指導者は気付かないといけません。そんな子どもたちを前にして「これまでと同じ授業」でいいわけではないのです。

子どもたちひとりひとりが違うように、それぞれの学び方で学びを獲得することが必要なのではないか、そう思っておられる先生方が多いのではないかと、だから個別最適な学びが求められているのではないかと、思うのです。何か新しい手段や手立てを求めている・模索しておられる先生方にとって、**きっかけの一つ**になればと思っています。

出前講座も  
 開講しています。  
 これを機に  
 申し込んで  
 みませんか？



ワークシートも  
 ありますよ。

## 新任教職員研修(教育センター研修)が始まりました！

昨年度は、新型コロナウイルス感染予防のために、ほとんどの教育センター研修をオンラインで実施することになり、新任者同士がつながりを深めるといって難しさがありました。

一方、今年度は第Ⅰ回、第Ⅱ回とも対面式での研修を実施することができており、新任者同士が直接の対話を通して積極的に意見の交流をしている姿を見ることができています。

### ～第Ⅰ回教育センター研修での新任者の感想から～

- ・初めて同じ初任者の人たちと会ってとても充実した二日間を過ごせたと感じる。同じ悩みを持つ仲間や解決しようとしてくれる仲間を見つけられたことは二日間の成果だ。オンラインでは味わえない楽しみや喜びがあったように思う。
- ・同期のみんなと話す時間が多くあって意見共有をたくさんできて良かった。皆さん色々な取組をされていてすごいなと思ったし、私も頑張ろうと思った。また、悩んだり困ったりしているのは自分だけではないことが分かり、皆も試行錯誤しながら頑張っていることが知れたので、前向きな感情に変えることができた。
- ・講師を続けていたので今回の研修内容は理解しているつもりだったが、研修を受けて再確認できたことがたくさんあったので、大変感謝している。今後の研修も初心に戻って一つ一つ学んでいきたいと思う。
- ・多くの講師の方を迎え、充実した時間を過ごすことができた。各講義では、実践で生かせる手法や考え方が多々盛り込まれていて、非常に勉強になった。また、自分が現在行っている授業づくりを改めて考え直す良い機会となった。



授業協議で熱心に討議する初任者

第Ⅱ回教育センター研修は各校種・職種で期日を分けて実施しました。そのうち初任者研修では、1日目に教科等指導の基本的な事項に関して研修を行い、2日目に島根大学教育学部附属義務教育学校に会場を移して、実際の授業を参観しました。前日の各教科の講義内容から得た視点を基に授業を参観することで、初任者はたくさんの気付きを持つことができ、活発な協議が展開されました。2日間でたくさんのお土産を持って帰ることができ、きっと学校での実践にも生かしてもらえると期待しています。

# 来所教育相談のご案内

友だち関係がうまく  
いなくて…

子育てが思い通りに  
いなくて…

学校に行けなくて…

発育・発達が  
気になって…

学校教育や家庭教育に関する様々な不安や悩み、  
心配事について一緒に考えます。  
お気軽に、ご連絡ください。  
お申し込みは、下記の電話番号で受け付けます。

### 島根県教育センター

松江市内中原町 255-1  
☎0852-22-5876  
相談日：毎週火曜日～金曜日  
時 間：9時～17時

### 浜田教育センター

浜田市長沢町 1550-1  
☎0855-23-6784  
相談日：毎週月曜日～金曜日  
\*水曜日は午後のみ  
時 間：9時30分～17時

### “こころ・発達”教育相談室

出雲市下古志町 1574-4  
☎0800-200-1556  
相談日：毎週水・金曜日  
時 間：9時～16時50分

- 幼児から高校生まで**の子どもと保護者が対象です。
- 教職員対象**の教育相談も行っています。
- 相談は**無料**です。
- 相談内容についての**秘密**は守ります。



ホームページ  
はこちら→



島根県教育センター 教育相談

検索